



大中っ子の心を見つめる教育週間が始まります！

長崎県では過去に、小・中・高校生が幼子や同級生の命を奪うという悲しい事件が起こりました。

長崎県では平成16年から毎年、命の尊さについて改めて学ぶため、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が県内すべての公立学校で行われています。

大村中学校でも、「大中っ子の心を見つめる教育週間」を設定し、以下の取組を実施します。

- 1 期間 7月1日（月）～6日（土）
- 2 目的 ◎命を輝かせて生きる、心豊かな大中っ子の育成を図る。
○命を大切に作る心や思いやりの心の育成を図る。
○あこがれや将来への志の育成を図る。
○あいさつやマナーの向上を図る。
- 3 取組 (1) 授業公開 7月1日～6日までの6日間の全ての授業
内容 (2) 性教育講話 7月3日（水）5・6校時3年生対象 講師：西田莉瑚 助産師
(3) 命に関する全校道徳授業（校長講話・演習） 7月6日（土）8：50～9：40
(4) 命に関する道徳授業 7月6日（土）10：00～10：50
(5) 学級懇談会 7月6日（土）11：15～11：45
- 4 その他 ・御来校の際は上履きをご持参ください。
・7月6日（土）以外は校舎周辺に駐車をお願いします。
・7月1日～6日の時間割は、tetoru か大村中学校のサイトで御確認下さい。



この教育週間における4つの目標は、学校教育だけでは達成することができません。学校とご家庭の方々が連携し、「地域の子供は地域ではぐくむ」という気運を高め、協働しながら子供たちに関わり、導いていく必要があります。ぜひ、普段の生徒たちの授業の様子や生活の様子を見ていただき、お気づきの点を共有していくことができればと考えています。

お忙しいとは思いますが、多くの保護者の皆様の参観と御意見をお待ちしております。

第74回 「社会を明るくする運動」弁論大会

梅雨の真ただ中、じめじめとした毎日が続きますが、中学生のさわやかな意見発表と、元気いっぱい吹奏楽部の演奏を聴くことができる「社会を明るくする運動」弁論大会が下のような日程で開催されます。

本校からは3年生の坂本愛実さんが発表し、その応援を吉田葵さん、そして、1日保護司として池田ちこさんが参加します。また、アトラクションとして、本校吹奏楽部が演奏を行います。

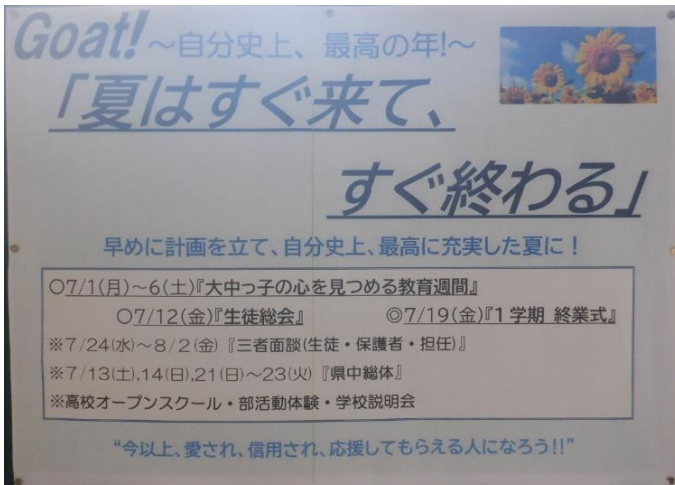
ぜひ会場に足を運んでいただき、応援をよろしく願いいたします。

- 1 日時 7月7日（日）13：00より
- 2 会場 シーハットおおむら・さくらホール

「ながさきファミリープログラム」御案内

ワークショップを通して、子育て等の悩みや不安などについて、参加者同士が自分の体験や考えを自由に出し合いながら、楽しく解決のヒントを見つけしていく「ながさきファミリープログラム」を下のような日程で開催します。ファシリテーターが楽しく会を進行してくれますので、気楽に参加していただければと思います。

- 1 日時 7月5日（金）19：00～
- 2 会場 大村市立大村中学校 体育館
- 3 テーマ ～みんなで話そう地域の中の子育て～
～コミュニティスクールに向けて～



夏はすぐ来て、すぐ終わる

中総体が終わりすぐに3年生の掲示板が変わりました。中学校生活では、中総体が一つの区切りです。「受験」「受験生」「受験勉強」と聞くと、とてもいやな気持ちになる人もいるかもしれませんが、こればかりは逃げることはできないことです。部活動を引退して2週間余りが経つ3年生のみなさん、「受験」に向けて気持ちの切り替えはできているでしょうか？

「夏を制する者は受験を制する」というような言葉もあります。それほど「受験生」にとっての夏はとても重要な意味を持ちます。

夏を制することができるように、今のうちから計画を立ててほしいものです。

1・2年生は、夏祭りや海水浴など楽しみの多い夏休みが目前に迫っています。部活動では夏休み後に新人戦や定期演奏会などが控えています。また、夏休み後は実力テストも計画されています。やはり3年生と同じように、夏休み期間中に部活動にしても学習面にしても力を蓄えることが大切です。これから夏休みの計画を立てていくこととなりますので、自分自身どのような力を身に付けたいのかをしっかりと考えて計画してほしいものです。

7月行事予定

- 1日(月) 大中っ子の心を見つめる教育週間(～6日)
- 3日(水) 性教育講演会(3年生:5・6校時)
- 5日(金) 社会を明るくする運動(7:30～8:00)
大中PTAファミリープログラム(19:00～)
- 6日(土) 土曜授業
- 7日(日) 社会を明るくする運動弁論大会
- 11日(木) 県中総体激励会
- 12日(金) 生徒総会
- 13日(土) 県中総体(ソフトボール競技～14日)
- 19日(金) 終業式・吹奏楽コンクール激励会
- 21日(日) 県中総体(～23日)
- 24日(水) 二者・三者面談(～8/1)
- 27日(土) 吹奏楽コンクール県央大会



お知らせ

(HPコード)

月行事予定・週行事予定(下校時間等記載)・時間割については、ホームページに掲載していますので、御確認下さい。

「GOOD」「BAD」「NEXT」を大切に!

期末テストが終わり、今週は生徒たちに答案が返却されました。各御家庭では、結果についてどのような話をされたでしょうか？

また、近日中にテスト成績表が配付されることとなります。結果を見てどのような話をされるのでしょうか？

ここで、保護者の皆様にお願ひがあります。結果だけを見て、「褒める」「叱る」言葉をかけるのはやめてほしいと思います。

「褒める」のであれば、「結果」ではなく、「頑張っていた過程」を具体的な言葉を添えて「褒める」ようにしてください。そして、「改善すべき点」について「次はどうしたらいいのでは」とアドバイスをしてあげてください。そうすることで、「ちゃんと頑張りを見ていてくれた」と思うと、「よし、次も頑張りよう!」という気持ちが子供たちに湧いてくるはずですよ。

また、結果をみて「叱る」のだけの言葉は子供たちの次へのやる気をそいでしまいます。

結果が思わしくなかったとしても、「何かしら頑張っていた点」があるはずですよ。まず、そこを見つけて話してあげてください。そして、「結果」を導き出せなかった「学習の取組についての改善点」を一緒に考え、「次はこうしてみたら」とアドバイスをしてあげてください。「叱りっぱなし」は絶対にダメですよ。

「子どもを伸ばしたいと思うなら、必ず【GOOD】【BAD】【NEXT】の順で話をすることが大切です。」と私は教え子(学校だより7号に書いてあります)から教わりました。どんな状況であっても、「まずいいところを見つけ褒める」、その次に「何が課題であるか指摘する」、そして「次その課題をどうしていくのか一緒に考え、共有する」、そうすることで伸びていくことができるそうです。

ぜひ、みなさんもこの順番で子どもたちに話をしてあげてください。